

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 3901
18年10月26日(金)
Fax 095-828-1953

放射能は人類の明日の希望か？

おはようございます。

アルフレッド・ノーベルはダイナマイトを発明し、莫大な財を成した。彼の死後、一九〇一年にノーベル賞が作られ、世界の科学などに寄与した人が受賞している。わけても平和賞は特別で、彼の命日である十二月十日に、彼の母国であるノルウェーで授賞式が行われることから、この平和の意味は深い。

このノーベル賞を一度も受賞した科学者がいる。放射能を発見したキュリー夫人である。彼女のこの大発見が人類滅亡の始まりではないのか、という疑念の中、放射能の危険性を見てみる。



放射能とはなにか。それは放射線を出す物質で、セシウム、プルトニウム、ヨウ素などだ。一般には人には五感で感じないといわれるが、目には見えるそうだし、かしそれほどの質量に触れば人は即死だ。ちなみに発見者のキュリー夫人も放射能被害で白血病で死亡している。

放射性物質の危険性は、放射線を出すことにあり、人体の外側から、あるいは呼吸や飲食を通じて、内側から生命体を攻撃するのだ。

一八九六年に物理学者のベクレルが、ウラン鉱石が謎の

放射線を発することを発見する。さらに一八九八年に、キュリー夫人がウラン鉱石の中から、ラジウムとポロニウム（キュリー夫人の母国・ポーランドにちなんで名付けた）の存在を突き止めて、分離に成功し、これを放射性物質と名づけた。この歴史から放射能の強さを表す大きい単位として、ベクレルとかキウリーとかが今も使われている。

この放射能の発見から二〇〇年後のいま、人類は原子爆弾という全人類を滅亡させる大量破壊兵器を作り出した。また核の平和利用と称し、原発も作り出す。キュリーは「放射能は人類を救つ」といつたそうだが、この科学者の希望とつらはらに、結果は違った。

放射能と人体の関係である。個体としての人間は、男性の精子と女性の卵子が合体してできるたった一つの細胞から生まれ、これが分裂した六十兆個の細胞からなっている。この一つ一つに遺伝子情報「DNA」の鎖でつながっている。

被爆（被曝）すれば、この

遺伝子としてのDNAの糸が切れる。人は細胞だから、生命は維持できない。表面的には皮膚が海水浴のときのように赤く日焼けする状態である。

日本では広島と長崎の原爆被害がある。また核の平和利用とされる原発事故での被曝死は、一九九九年の東海村の核燃料加工工場の爆発事故で、二名の人が亡くなった。被曝量は一〇、十八シーベルトであった。一般的に二シーベルトで人は死に至る。



また二〇一一年の東日本大震災のとき、東京電力の福島原発の爆発事故から出た放射能は、広島原爆の八〇個分だとされる。飛散した放射能の一つのセシウムは半減期が三〇年と長い。危険性はいまなお続いている。

九州電力は原発の四基をすべて再稼働させた。全国の電力会社のなかで、全機の再稼働は九電が初めてである。そして九電は、電力が余ったから太陽光発電の電気を買収しない、抑止するという。まさに原発優先のエネルギー政策



に逆流している。そこには原発や再生可能エネルギーへの転換という明日の希望が見えない。事故の反省や学習もない人たちだ。先日、NHK・BSで放射能を発見したキュリー夫人の特集をしていた。放射能が原子爆弾と原発を生んだが結論は、「人類はまだまだなおこの放射能を制御できていない」という結論であった。

原発により生まれる死の灰の保存場所すら狭い日本にはない。また破損した福島原発を制御している冷却水も、日々増え続け、すでに貯水タンクは満杯状態で、国は無責任にも海に流すという。これではとても原子力の利用などできないのだ。私たちは脱原発で、福島を反省をして、原爆による被害体験をもつ広島・長崎の市民こそ、その体験を世界に訴える人でありたいと思う。

今日、朝十時半から、長崎地裁で、長崎バスユニオンの不当処分を取り消し裁判がたたかわれます。時間がある方

長崎バスユニオンの裁判闘争をともにたたかう

はぜひ応援をお願いします。

バスユニオンは二〇一五年十二月に、それまでの多数派の連合労組（八百人）から脱退した労働者でつくられた労組で、今百二十人が参加しています。

しかし会社や連合労組はこれを認めず、さまざまな攻撃をかけています。職場の口論をとらえ処分する。不当な配置転換をする。配車差別をするなどの攻撃に、ユニオンは裁判や労働委員会



で反撃しています。

地区労も支援共闘会議をつくり、全力で支援を続けます。私たちも仲間としてともにたたかっています。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-御手洗, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-山口 ゆうちよ銀-上筋, 東-, 他支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。 期間雇用社員希望者全員の正社員化を。 めんせ、均等待遇、なくせ差別！ ユニオンは労務法裁判に勝利するまで！